

SHARP®

電子辞書 Brain プレーン

形 PW-SA2 PW-SB2
名 PW-SH2 PW-SJ2

取扱説明書

ご購入いただき、まことにありがとうございました。

「使い方を見る」について

本製品では、操作説明などの大部分を製品本体に内蔵しています。
[HOME] キーを押して HOME (ホーム) 画面を表示させ、画面右下の
「使い方を見る」にタッチしてください。

ご使用前のおことわり

- この取扱説明書は PW-SA2, PW-SB2, PW-SH2, PW-SJ2 共通です。機種が指定されていない場合は、4 機種共通の内容です。また、記載されている画面例は説明用のため、実際の製品で表示される画面と異なる場合があります。
- 機種により使用できる機能やコンテンツは異なります。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

記憶内容保存のお願い

この製品は、別売の microSD カードの使用時を含め、使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。またボイスメモ・ノートなどの重要なデータはパソコンにバックアップしておいてください。
万一、お客様が記憶させた内容などが変化・消失してしまうことがあっても、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



MPWSA200068003G

PRINTED IN CHINA
15AC(TINS)JA084EH02
OMYMPWSA206803

付属品の確認

以下の付属品がそろっているか確認してください。

- 取扱説明書 (本書)
本製品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
- タッチペン (本体底面に装着)
- ダミーカード (本体カードスロットに装着)
ダミーカードを取り出すときは、奥へ押し込んで手を離してください。少しだけ外へ出てるので、ゆっくりと引き抜きます。ダミーカードはなくさないように保管してください。
- AC アダプター (EA-95)
- microUSB ケーブル (コネクタ: A コネクタ⇄マイクロ B コネクタ)

使用上のご注意とお手入れ

- 初めてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。
充電方法については、「初めてお使いになるときは」をよくお読みください。
- 液晶表示部やヒンジ (液晶表示部とキーボード部の接続部分)などを破損 (割れ、傷、縞模様など)させないため下記のことにご注意ください。
 - ・表示部を強く押さえないでください。製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。
特に満員電車の中などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがあります。
 - ・ポケットやカバンに入れるときは液晶画面が内側になる形状にし、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。
 - ・本体を閉じるときに、間に物をはさまないでください。液晶表示部を回転させてタッチ操作方式にするときも、間に物をはさまないでください。
 - ・ペンなどをはさんで本体を閉じたり液晶表示部を回転させると、強い力が液晶表示部やヒンジなどにかかり、破損することがあります。
 - ・エンブレムなど突起物の付いたソフトケースは使用しないでください。
デコレーションシールなどを本体に貼らないでください。圧力が一部分に集中して、液晶やヒンジなど本体が破損することがあります。
 - ・タッチパッド、イーージータブレットは付属のタッチペンで操作してください。
 - ・キーやタッチパッド (表示部)、イーージータブレットを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。
キーやタッチパッド、イーージータブレットを傷めることがあります。
- 日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。
高温により、変形や故障の原因になります。
- 防水構造になっていませんので、水など液体がかかるとご使用や保存は避けてください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、お茶、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。
シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。
変質したり色が変わったりすることがあります。
- キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。
カードのデータが消える恐れがあります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



危険 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⚠ 記号は、**気を付ける**必要があることを表しています。

⊘ 記号は、**してはいけない**ことを表しています。

❗ 記号は、**しなければならない**ことを表しています。

◎本製品の取り扱いについて

警告

❗ 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがある場合、または、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、すぐに AC アダプターをコンセントから抜き、お買いあげの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

❗ 指定の AC アダプターをご使用ください。指定電圧（AC100～240V）の範囲でご使用ください。指定以外の AC アダプターを使用したり、範囲外の電圧で使用されますと、火災の原因になります。

❗ 充電時に、所定の充電時間を超えても充電が終了しない場合は、充電を止めてください。

⊘ 事故を防ぐため、自動車、バイク、自転車などの運転中や歩行中は絶対に本製品を使わないでください。

⊘ お客様による改造や修理はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

注意

⚠ 電源供給が安定していない地域では AC アダプターを使用しないでください。故障の原因になります。また、そのような地域での AC アダプターを使用したことに起因するトラブルに関しては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 健康のため、この製品を連続して長時間使い続けないでください。この製品を使用する場合は適度に（1時間ごとに10～15分程度をめやすに）休憩をとって、目や手、腕など身体を休めてください。また、この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じた場合は、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。

⊘ 本体を磁気記憶媒体（フロッピーディスク、ハードディスク、キャッシュカード、プリペイドカード、切符、定期券など）や精密機器（時計や携帯電話など）に近づけないでください。使えなくなることがあります。

◎本体・ACアダプターの取り扱いについて

警告

⊘ ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

❗ AC アダプターはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因になります。

❗ 使用されないときは、安全のため、AC アダプターをコンセントおよび本体から外しておいてください。

❗ 雷が鳴りはじめたら、落雷による感電・火災の防止のため、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

● 次のことをお守りください。火災や感電の原因になります。

⊘ 水やその他の液体につけたり、ぬらしたりしないでください。本製品の上部に、液体の入った容器を置かないでください。内部に水などが入りますと、火災や感電の原因になります。

⊘ お客様による改造や分解・修理は行わないでください。

⊘ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

⊘ 針金などの金属を差し込んだりしないでください。

⊘ コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷めます。

注意

❗ AC アダプターを抜くときは、必ず AC アダプター本体を持って抜いてください。AC プラグが変形し、火災、感電の原因になることがあります。

⊘ 長時間ご使用になる場合は、本体または AC アダプターの温度が上がる場合があります。直接肌に触れさせたり、紙、布、布団などをかぶせたりしないでください。やけどや故障の原因になります。

● 次のことをお守りください。火災、感電の原因になることがあります。

❗ 周囲温度 0～40℃、湿度 35～85%の範囲でご使用ください。

⊘ 直射日光の当たる場所では使用しないでください。また、炎天下の車内、火ヤストープのそばなど高温になる場所に置かないでください。

⊘ ほこりの多い場所に置かないでください。

⊘ 重いものを載せたり、落下しやすいた所に置かないでください。

⊘ 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

❗ 使用した後は、必ず本体の電源を切ってください。

◎内蔵充電電池の取り扱いについて

危険

❗ 充電池からもれた液が目に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。障害を起こすおそれがあります。液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になります。

危険

- ⚠ 充電中または充電直後の充電池に触れるとやけどの恐れがあります。充電池を取り外すときは、充電池を十分冷ましてから取り外してください。
- ⚠ 次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因になります。
- ・充電池を本製品以外の機器に使用しないでください。
 - ・直射日光の当たる所や炎天下の車内、釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけたり火やストーブのそばなど、高温（60℃ けるなどの強い衝撃を与えたり、投げ以上）になる場所に放置しないでください。
 - ・火の中に投入したり、加熱しないでください。電子レンジや高压容器に入れてください。
 - ・端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリ、ネックレスなど）といっしょに持ち運んだり、保管したりしないでください。
 - ・電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。
 - ・水や海水に浸けたり、雨滴などでぬらさないでください。万一、ぬれたときは、直ちに使用を止めてください。
 - ・充電池から液がもれたり異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
 - ・液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。

◎市販のイヤホンの取り扱いについて

警告

- ⊙ 事故を防ぐために、次のことをお守りください。
- ・自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。
 - ・歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

注意

- ⚠ イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

◎カードの取り扱いについて

注意

- ⊙ microSD/microSDHC メモリーカードやタミーカードの取り付け・取り外しをするときは、カードの挿入口を顔のほうに向けしないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。

◎小さなお子様がお使いになる時のご注意

注意

- ⚠ 保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書どおり使用しているかどうか注意してください。
- ⚠ 充電池を取り外した場合は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。また、使用する際にも、小さなお子様が充電池を本製品から取り外さないように注意してください。
- ⚠ microSD/microSDHC メモリーカードやタミーカードは、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かない所に置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機への受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときには、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- 使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

商標・登録商標

- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.
- TOEFL is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This publication (or product) is not endorsed or approved by ETS. (PW-SB2/SH2のみ)
- Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Entier(エンティア)は、(株)日立製作所の日本国およびその他の国における商標です。
-   microSDおよびmicroSDロゴ、microSDHCおよびmicroSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 本製品は、DynaFontを使用しております。DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- ATR CALLは 株式会社国際電気通信基礎技術研究所の登録商標です。(PW-SB2/SH2/SJ2のみ)
- 「漢字検定」・「漢検」は公益財団法人 日本漢字能力検定協会の商標です。(PW-SA2/SH2/SJ2のみ)
- 本製品は、DMNAを使用しております。DMNAは、株式会社テクノマセマティカルの登録商標です。
- VoiceTextはVoiceware Co., Ltd.の商標です。
- This product contains Adobe® Reader® LE software under license from Adobe Systems Incorporated. Copyright© 1995 - 2009 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated. (PW-SB2のみ)
- VoCon is a registered trademark of Nuance Communications, Inc.
- 「接客指さし会話」「旅の指さし会話帳」「指さし会話帳」「YUBISASHI」は株式会社情報センター出版局の登録商標です。(PW-SA2のみ)
- マルチメディア図鑑は株式会社アストロアーツの登録商標です。(PW-SA2/SH2/SJ2のみ)
- その他の社名、団体名、商品名は各社の登録商標または商標です。

輸出管理規制についてのご注意

本製品には米国再輸出規制の対象品が含まれており、米国輸出管理規則(Export Administration Regulations)等の適用を受けます。

本製品をキューバ・イラン・朝鮮民主主義人民共和国・シリア・スーダン(2014年9月時点)へ輸出する場合には米国の輸出管理規則など、外国の輸出関連法規に関する手続きが、必要な場合があります。但し、上記の地域(イランを除く)であっても、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には手続きは不要です。

詳しくは米国商務省のホームページ等でご確認ください。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。

利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

この製品に収録されている辞書などの各コンテンツ^{*}の内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変/改良することはできません。

それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非/時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

なお、電子化の都合上、書籍版の内容の一部が収録されていない場合がありますのでご了承ください。

※コンテンツ

コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

リサイクルについて

リチウムイオン充電体のリサイクルご協力お願い

リチウムイオン充電体はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みリチウムイオン充電体の廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。



リチウムイオン電池の
リサイクルマークです。

- ご使用済みリチウムイオン充電体は「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャープ製品取り扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルのときは、次のことに注意してください。
 - 充電体の端子すべてにテープを貼る。
 - 充電体を分解しない。
- 取り外しかたは「リチウムイオン充電体の取り外しかた」をご参照ください。

アフターサービスについて

保証について

1. この製品には取扱説明書に保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理は…

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は電子辞書の補修用性能部品の製造打切後5年保有しています。

● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を**お持ち込み**のうえ、修理をお申し付けいただくか、「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。**ご自分では修理をしないでください。**
2. アフターサービスについてわからないことは…

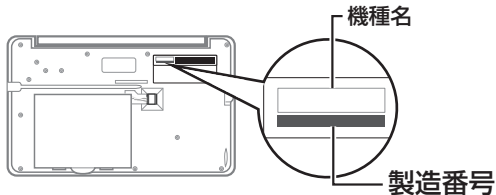
お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、お客様ご相談窓口へお申し付けください。

製造番号の確認について

本体裏面のカバーを取り外して確認ください。本体裏面のカバーの取り外しかたは「リチウムイオン充電電池の取り外しかた」をご参照ください。



シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町 22 番 22 号
デジタル情報家電事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山部市美濃庄町 492 番地
モバイルソリューション事業部

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。

使用方法のご相談など【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 303 - 909

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 334

受付時間 (年末年始を除く)

●月曜～土曜:9:00～18:00

●日曜・祝日:9:00～17:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06-6792-1583	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町 3-1-72	

修理のご相談など【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

受付時間 (年末年始を除く)

●月曜～土曜:9:00～20:00

●日曜・祝日:9:00～17:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話: 06-6792-5511	FAX: 06-6792-3221
沖縄地区 那覇サービスセンター / 電話: 098-861-0866 (月～金 9:00～17:40)	

製品登録の
お願い

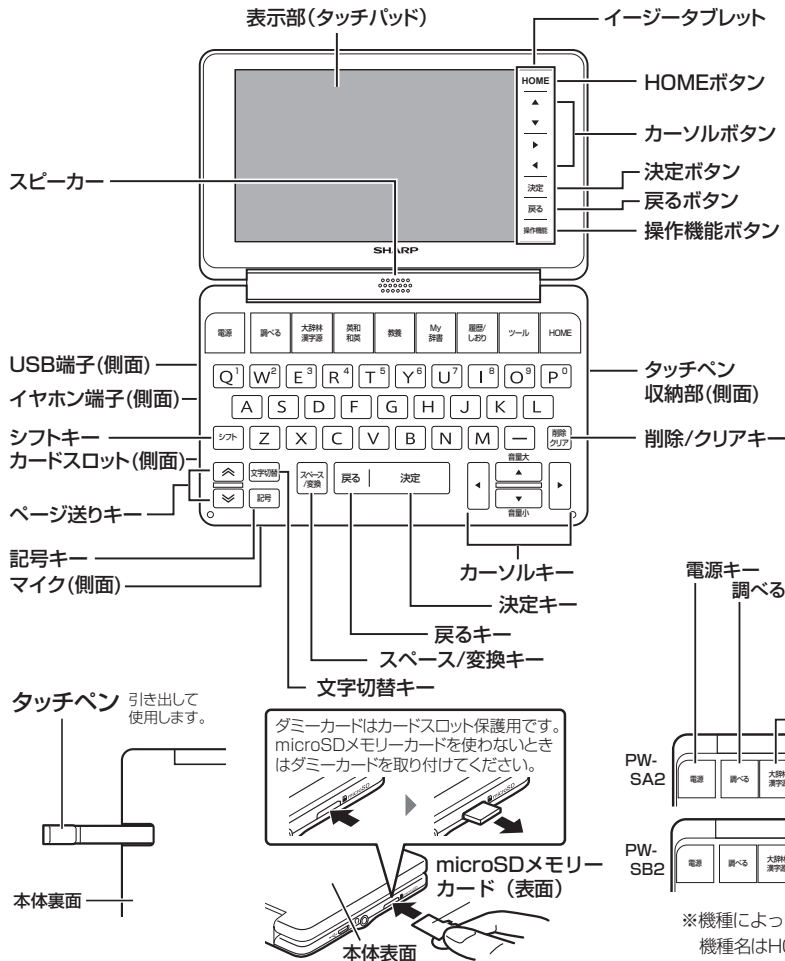
オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、
(SHARP i CLUB)でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや携帯電話はこちらから



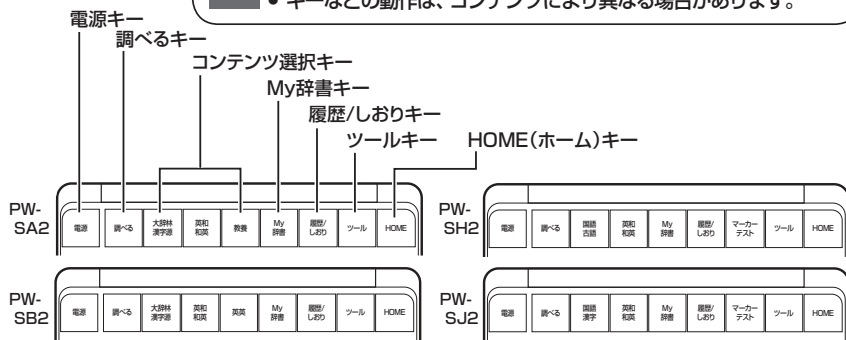
各部の名前とはたらき



- コンテンツ選択キー……………各コンテンツの初期画面などを表示します。例えば、[大辞林/漢字源]のキーは2回押すと、漢字源の初期画面を表示します。
- My(マイ)辞書キー……………よく使うコンテンツを自分で指定して、直接開くことができます。
- 履歴/しおりキー……………検索(詳細画面表示)履歴または電子書籍のしおりを表示します。
- ツールキー……………カレンダーや電卓などの便利なツールを呼び出すときに押します。
- HOME(ホーム)キー……………HOME(ホーム)ボタン……………HOME画面に戻ります。
- シフトキー……………2種類以上の機能が書かれているキーの、緑色で書かれている機能を使うときに押します。
- 文字切替キー……………「調べる」画面で、入力する文字の種類を切り替えるときに押します。
- 記号キー……………「?」や「~」などの記号を入力するときに押します。
- スペース/変換キー……………スペースを入力するときや、入力した文字を漢字変換するときを押します。使いかたは裏面の「かな漢字変換をして入力」をご覧ください。
- 戻るキー・戻るボタン……………前の画面に戻ります。
- 決定キー・決定ボタン……………メニュー選択や文字入力を確定します。
- 削除キー……………入力した文字を1文字ずつ削除するときに押します。
- クリア(シフト)[削除]キー……………各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻ります。
- 操作機能ボタン……………文字サイズ、漢字変換、画面の縦横の切替など、画面に応じた機能呼び出すときにタッチします。

注意

- 左図などはPW-SA2を例にしています。他の機種では異なるキーもありますので、ご注意ください。
- キーなどの動作は、コンテンツにより異なる場合があります。




※機種によってキーが異なります。詳しくは、製品内に組み込まれている「使い方を見る」をご覧ください。機種名はHOME画面の左上に表示されます。

初めてお使いになるときは

必ず充電してからお使いください。

①、②、③の順番でACアダプターを接続し充電してください。充電が始まると「ピピッ」と音が鳴ります。

本体を開いて電池マークが  (満充電) になっていることを確認したら、ACアダプターを接続端子およびコンセントから取り外します。

- 充電は約5時間(使用温度25℃のとき)かかりますが、使用温度や使用状況によっては長くなる場合があります。
- 充電は途中で止めないで、終了するまで行ってください。

本体を開くと電源が入ります。(電源が入らないときは「異常が発生したときの処理(リセット操作)」を参照のうえリセット操作をしてください。)

初めて電源を入れると、日付と時刻の設定画面が表示されますので設定ください。

<例>2015年4月16日 → 「15 04 16」を入力

PM(午後) 3時45分 → 「15 45」を入力

13 ~ 23時の入力の際は、AM/PMの設定を省略できます。


- 数字はキーボードで入力します。カーソルの移動は[▼][▲][▶][◀]で行います。







日付や時刻の変更

HOME画面の「各種設定」をタッチしてください。各種設定画面が表示されますので「日付と時刻の設定」を選んで設定してください。

参考 ● HOME画面の「各種設定」-「充電開始音の設定」で、充電の開始音を鳴らないように設定できます。[シフト]を押した後に、[文字切替]を押して充電開始音の設定を変更することもできます。

充電電池の残量の目安

充電電池の残量は、画面右上の電池マーク  を目安にしてください。

電池マーク	残量の目安
	良好です。
	すこし少なくなりました。
	少なくなりました。充電することをお勧めします。
	少なくなりました。速やかに充電してください(このときは、画面が暗くなります)。
	残量がなくなりました。すぐに充電してください(このときは、電源が切れます)。
	充電中です。

参考 ● 充電電池の残量が少なくなると、次のような動作ができなくなります。
- 音声の入力、音声の再生(MP3プレーヤーの再生、ピクチャー字幕リスニングなどを含む)、動画の再生
- 単語帳の削除、カードの初期化、本製品の初期化など

電源の入れかた／切りかた

本製品では、[電源]を押す以外にも以下のように様々な電源の入れかたがあります。また本体が閉じた状態から開いたときにも電源は自動的に入ります。

電源を入れるキー	表示される画面
電源 (本体を開いたとき)	電源が切れる前の画面が表示されます(レジューム機能)。なお、オープニング設定によっては、オープニング画面が表示されます。オープニング設定については、本体内蔵の「使い方を見る」をご覧ください。
調べる	調べる画面が表示されます。(ダイレクトオン機能)
HOME	HOME画面が表示されます。(ダイレクトオン機能)
コンテンツ選択キー My辞書	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面(入力画面など)、選択画面が表示されます。(ダイレクトオン機能)

電源を切るときは[電源]を押します。

<自動的に電源が切れる場合>

本体を閉じると電源が切れ、動作している機能がすべて終了します。

また、一定時間(初期値は約5分間)キー操作などがないと自動的に電源が切れます(オートパワーオフ機能)。

オートパワーオフ時間は、HOME画面の「各種設定」-「オートパワーオフ時間」を選んで変更できます。

ただし、下記の場合は電源が切れませんので、電源の切り忘れなどに注意してください。

- 追加音声(MP3)再生中
- 動画再生中
- ピクチャー字幕リスニング再生中
- ACアダプター接続時に、フォトスライドのスライドショーを行っているときや、オープニング画面でオートデモ(商品紹介)を行っているとき
- ボイスメモ(録音・再生)
- タイマー(カウント中)

異常が発生したときの処理(リセット操作)

ご使用中に強度の外來ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれにすべてのキーが動かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは以下のリセット操作をしてください。

本体裏側のリセット(RESET)スイッチをタッチペンまたはボールペンなどで押します。

- いったん電源が切れ、その後「しばらくお待ちください」と表示された後、日付・時刻設定画面が表示されます。



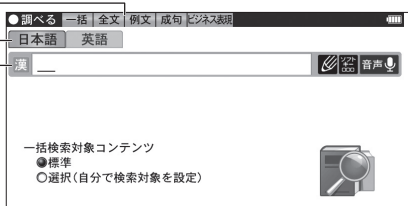
注意 ● リセット操作ではお客様が入力したデータなどは消去されません。
● リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

「調べる」画面について

検索モードの選択

検索言語の選択

入力方法の選択



●検索モード

一括 (検索)	対象となる複数のコンテンツの見出し語を一括して検索します。文字を入力していくと候補が絞り込まれていきます。詳しくは「一括検索について」を参照してください。
全文 (検索)	対象となる複数のコンテンツの見出し語や解説文の中から調べたい言葉を検索します。文字を入力した後に、「決定」を押すと、検索結果が表示されます。
例文 (検索)	複数のコンテンツから英語の例文を検索します。
成句 (検索)	複数のコンテンツから英語の成句を検索します。(PW-SA2ではジーニアス英和辞典のみで検索します。)
ビジネス表現 (検索)	対象となる複数のコンテンツのビジネス表現を検索します。(この機能はPW-SB2のみで使用できます。)

検索モードは、画面上部のモードにタッチするか、[◀]と[▶]で選択することができます。

●検索言語

日本語	日本語の仮名または漢字で検索します。
英語	アルファベットで検索します。

検索言語は、画面上部の言語にタッチするか、[文字切替]で選択することができます。

●入力方法

	タッチすると液晶画面上に手書き入力することができます。
	タッチするとソフトキーボードが表示されます。日本語入力時は、画面右下の「ローマ字かな入力」または「50音かな入力」をタッチすると、QWERTY配列または50音順に切り替わります。
	タッチすると音声入力画面が表示されます。

文字入力のしかた

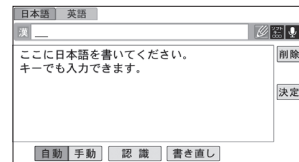
キーボード入力

キーボードからの日本語入力方式は「ローマ字かな入力」です。

手書き入力

☑にタッチすると、手書き入力エリアが表示されます。このエリアに付属のタッチペンで、漢字、かな、アルファベットを、手書き入力することができます。

- 1 入力する言語や入力欄をタッチして選びます。
- 2 ☑をタッチします。
- 3 タッチペンで画面に調べたい単語を書きます。
※文字を書き直したいときは、「書き直し」にタッチします。
- 4 手動認識(「手動」にタッチして設定)のときは、「認識」にタッチします。
- 5 検索したい文字を入力し終わったら、「決定」にタッチします。



ソフトキーボード入力

通常のキーボードではなく、画面上にソフトキーボードを表示し、そこから入力することができます。

- 1 入力する言語をタッチして選びます。
- 2 にタッチします。
 - 日本語入力時、50音かな入力またはローマ字入力のソフトキーボードが表示されます。QWERTY配列で入力したいときは、画面右下の「ローマ字かな入力」をタッチします。50音かな入力に戻すときは、「50音かな入力」をタッチしてください。
- 3 ソフトキーボードのキーにタッチして、調べたい単語を入力します。
- 4 検索したい文字を入力し終わったら、「決定」にタッチします。



50音かな入力



ローマ字入力



音声で文字を入力

文字の入力画面で （「調べる」画面横表示では ）にタッチして、マイクに向かって話します。マイクの使いかたは「マイクを使うときは」を参照してください。

1 右の画面で言葉を話し終わると、しばらくしてから音声入力された言葉が認識され候補の言葉が表示されます。

- 音声入力が終わってすぐに認識される場合は[認識]にタッチします。

2 候補の言葉から[▼]や[▲]で目的の言葉を選び[決定]を押すか、目的の言葉にタッチすると、入力文字表示エリアに表示されます。



かな漢字変換をして入力

1 日本語入力欄の左に表示されている **漢** をタッチします。

漢 の色がグレーから緑色に変わり、かな漢字変換が利用できるようになります。

2 キーボードで調べたい文字や言葉を入力します。

3 反転表示している状態で、[スペース/変換]を押すたびに、漢字の候補が表示されます。

[▲]を押すと、一つ前の候補に戻ります。

4 漢字が決まったら、[決定]を押します。


かな漢字変換を利用しないときは、緑色の **漢** をタッチしてグレーにしてください。



参考 ● かな漢字変換の設定は、[操作機能]にタッチして「漢字変換ON」または「漢字変換OFF」を選んで変更することもできます。また、HOME画面の「各種設定」-「かな漢字変換の設定」から変更することもできます。

● ソフトキーボード入力や漢字変換入力の際に文字を間違っただけの場合は、[削除]にタッチしてください。一回のタッチで一文字ずつ削除されます。

● 複数のキーワードを入力するなど、文字と文字の間にスペースを入れたときは、漢字変換確定後 [スペース/変換] にタッチしてください。

● 縦表示のときは画面上に表示される  をタッチして、入力エリアを表示します。入力方法を切り替えるときは、[入力方法切替]にタッチしてください。

音声認識について

音声入力の際には次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

- 早口で話したり、ゆっくり話したりせず、普通に話す速度で話してください。
- 「マイクを使うときは」を参照し、マイクの感度を適切に調整してください。
- 日本語と英語が認識できます。英語の音声認識はネイティブ発音(米国式)に基づいていますので、日本語的な発音では認識されません。ネイティブ発音に近い音で発音してください。

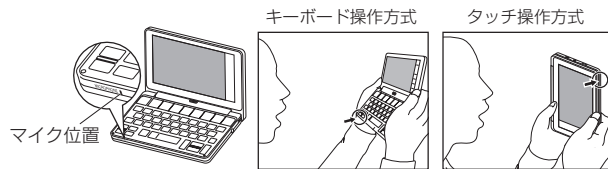
注意

- 周りで雑音がある場合には、正しく認識されない場合がありますので、静かな環境で話してください。また、マイクの近くで話してください。
- 認識結果の候補には専用の音声認識用辞書にある語句が表示されます。音声認識用辞書に登録されていない語句を発音した場合には、他の似た語句として認識されます。
- 話した言葉によっては音声認識に時間がかかる場合があります。
- 話した通りの言葉が候補に現れない場合やお客様の意図しない候補が現れる場合があります。
- 認識できない場合は、「もう一度話す」をタッチして音声入力をやり直してください。

マイクを使うときは

内蔵のマイクは「音声入力」、「ボイスメモ」、「ATR CALL(PW-SB2/SH2/SJ2のみ)」で使います。

ご使用前にマイクの音量を調整してください。マイクの位置は以下の通りです。



●マイクの音量を調整する

HOME画面で「各種設定」-「音声の設定」-「マイク調整」と選んで[決定]を押しマイク調整画面を表示させます。

画面に表示される説明に従って操作してください。

※次の注意をお読みいただき、正しくご使用ください。

注意

- マイクに向かって発音してください。
- マイクを手などでふさがらないでください。雑音が入るなど音量が変化し、正しく認識されないことがあります。

一括検索について

一括検索機能の使いかた

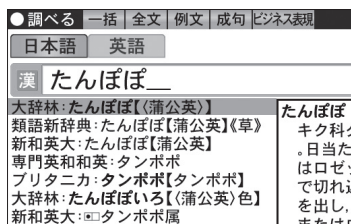
一括検索機能を使うと、対象となる複数のコンテンツの見出し語を一括して調べることができます。例として「たんぼぼ」を一括検索してみましょう。

1 [調べる]を押します。検索モードが「一括」になっていることを確認します。



2 検索言語が「日本語」になっていることを確認します。

3 入力欄に「たんぼぼ」と入れます。



1字入れるごとに候補の語が絞り込まれ、その語を含むコンテンツとともに表示されます。

4 「たんぼぼ」を含むコンテンツの中から調べたいものを[▼]で選択し、[決定]を押します。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

※ [戻る]を押すと前の画面に戻ります。

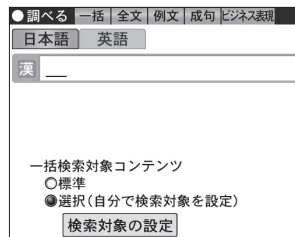
(PW-SB2)

一括検索の検索対象辞書を変える

一括検索の対象となるコンテンツを選択して、調べたいコンテンツを絞り込むことができます。

1 一括検索の入力画面で表示される「一括検索対象コンテンツ」で、「選択（自分で検索対象を設定）」をタッチすると、「検索対象の設定」が表示されます。

- 初期状態に戻りたいときは「標準」を選択します。このときは検索可能なコンテンツすべてが対象となります。



(PW-SB2)

2 「検索対象の設定」をタッチし、変更したい分類名をタッチします。

3 検索対象にしたいコンテンツにのみチェックマークを付け[決定]を押して設定します。

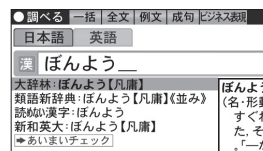
4 分類名の画面に戻りますので、他に変更したいコンテンツがあれば設定します。

5 [戻る]を押して一括検索画面に戻ります。

あいまいチェックやスペルチェックを使う

正しい読みかたや英語のスペルがはっきりわからないときなど、うろ覚えの言葉調べたいときに使います。例として「汎用」を検索してみましょう。

1 [調べる]を押して一括検索の入力画面を表示し、日本語入力欄にうろ覚えの言葉（例えば、「ほんよう」）を入力します。英語のスペルを入力するときは「英語」をタッチしてから、入力します。



(PW-SB2)

2 検索結果リストを[▼]や[▲]で確認し、目的の語がない場合は「あいまいチェック」をタッチします。

英語のときは、「スペルチェック」をタッチします。

3 「汎用」を選び[決定]を押します。

文字サイズを変える

リスト画面や詳細画面で、[操作機能]から「文字サイズ」にタッチすると、文字サイズの変更用画面が表示されます。文字サイズ「大」、「小」にタッチすると表示される文字の大きさが、次のように切り替わります。

詳細画面	16←→24←→32←→48←→72←→128←→360ドット文字相当
リスト画面	16←→24←→32←→48←→72ドット文字相当

※ 16ドット文字以外は輪郭線（アウトライン）で構成された文字であり、ドット数で表すことはできませんが、便宜上、「24ドット文字相当」のように「相当」を付けて大きさの目安を示します。

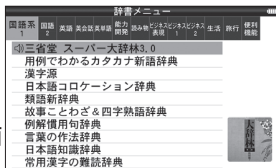
参考 ● [シフト]を押した後に、[▶] [◀] を押して切り替えることもできます。
● コンテンツや画面によっては、文字サイズを切り替えられない場合や、切り替えられるサイズの範囲が異なる場合があります。

使いたいコンテンツ(辞書)の選びかた

辞書メニュー画面で選ぶ

HOME(ホーム)画面で「辞書メニュー」を選ぶと、搭載されているすべてのコンテンツが、分類されて表示されます。

辞書メニュー画面
(コンテンツ等選択画面)



(PW-SB2)

HOME画面で選ぶ

HOME画面には、「調べる」や「辞書メニュー」のほかにも、「生活」「教養」「図鑑」などの選択肢があります。それらの分類の中からコンテンツを選ぶことができます。(分類は機種によって異なります) また「アクセサリ」からは追加コンテンツやパソコン接続など、「各種設定」からは日付と時刻の設定などをすることができます。

コンテンツ選択キーで選ぶ

調べるキーの右側にある辞書の名前を書いたキーを、コンテンツ選択キーと呼びます。コンテンツ選択キーを押すと、その辞書を直接開くことができます。コンテンツ選択キーで開くことのできる辞書は機種によって異なります。

PW-SA2	大辞林/漢字源	三省堂 スーパー大辞林3.0 / 漢字源
	英和/和英	ジーニアス英和&和英辞典
	教養	教養系コンテンツ一覧
PW-SB2	大辞林/漢字源	三省堂 スーパー大辞林3.0 / 漢字源
	英和/和英	ジーニアス英和&和英辞典* / 新和英大辞典
	英英	OXFORD現代英英辞典*
PW-SH2	国語/古語	新明解国語辞典* / 全訳古語辞典*
	英和/和英	ジーニアス英和&和英辞典*
PW-SJ2	国語/漢字	旺文社標準国語辞典* / 漢字源
	英和/和英	ジュニア・アンカー英和&和英辞典*

※「各種設定」→「ダイレクトキーの設定」からコンテンツ登録を変更できます。

My辞書に設定する

よく使うコンテンツはMy辞書に設定することができます。

1. HOME画面の「各種設定」にタッチします。
2. 「ダイレクトキーの設定」を選びます。
3. 「My辞書の登録」を選びます。
4. 分類を選んでから登録したいコンテンツを選びます。

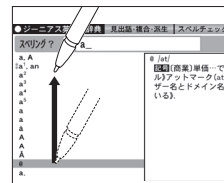
画面が切り替わり、設定した辞書が表示されます。

ドラッグによるスクロール

画面の右上に↑や↓が表示されている画面ではペンのドラッグによって、画面をスクロールすることができます。

画面の左側に検索候補語がリストとして表示されている場合、ペンをそのリストの下のほうに置いて、そのまま上にドラッグすると、画面が上へスクロールします。その逆に下にドラッグすると、画面は下へスクロールします。

注意 • 画面のスクロールは、コンテンツによって異なります。



(PW-SB2)

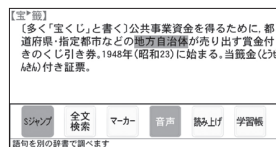
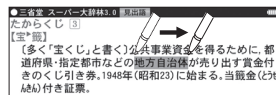
「なぞって&タッチ」機能について

コンテンツの内容が表示されている際に、画面の文字をタッチペンでなぞると、さまざまな機能を使うことができます。

1 なぞりたい文字列の先頭の文字をタッチペンでタッチし、そのままペンを末尾の文字まで移動させます。

なぞった部分がハイライトされ、画面の下にウィンドウが開いて、複数の機能が表示されます。英単語の場合は、タッチするだけで、その語がハイライトされます。

2 使いたい機能をタッチしてください。
なぞった文字列に対応していない機能は、グレーで表示され使用できません。



Sジャンプ	なぞった単語を見出しとする見出し語を一括検索し、その結果を別の画面に表示します。別画面のリストから見たい見出し語をタッチするか、上下キーで選んで[決定]を押すと、内容が表示されます。
全文検索	なぞった単語をキーワードとして、開いているコンテンツを全文検索し、その単語を含む見出し語を表示します。プレビュー画面には、その語義説明とハイライトされた単語が表示されます。
マーカー	なぞった単語に選択した色でマーカーを引くことができます。マーカーを引いた単語は、単語帳機能で確認したり、マーカーテスト機能を使って、その部分だけを隠した形で表示することもできます。
音声	英単語などを、ジーニアス英和辞典の音声データを利用して発音させます。日本語に対してはこの機能は使えません。
読み上げ	なぞった文字列を音声合成技術(TTS: Text to Speech)を使って読み上げます。
学習帳	なぞった単語を学習帳に登録します。登録した学習帳の内容は、学習帳機能で確認することができます。

カードを使う / パソコンと接続する

- 本製品では、microSD/microSDHCメモリーカードがご使用いただけます。動作確認済みのカードは、次のWebサイトでご確認ください。

<http://www.sharp.co.jp/support/dictionary/>

- パソコンと接続するにはブレンライブラリー管理ソフトの動作環境と同じ環境が必要です。動作環境の詳細については次のWeb サイトでご確認ください。

<http://www.sharp.co.jp/edictionary/feature/increase/purchase.html>

カードの取り付け/ 取り外し

カードの取り付け、取り外しはHOME画面を表示した状態で行ってください。

- 注意** ● microSDメモリーカードを使用しないときは、カードスロットを保護するため、付属のダミーカードを取り付けてください。

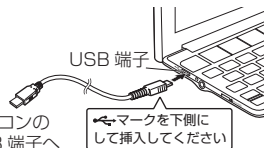
カードのフォーマット (初期化) について

カードのフォーマット (初期化) は、本製品で行ってください。パソコンなどで行うと、カードが使えないことや、データの読み取りが通常より遅くなる場合があります。

HOME画面で「アクセサリ」－「パソコン接続」－「カードの初期化」を選んでください。

パソコンと接続する

1. 電池残量が充分であることを確認します。
2. [HOME]を押し、「アクセサリ」－「パソコン接続」とタッチします。
3. 「本体メモリーと接続」または「メモリーカードと接続」を選びタッチします。
4. 付属のmicroUSBケーブルで、本製品とパソコンを接続します。パソコンにリムーバブルディスクとして表示されます。
5. パソコンからデータのコピーや移動など必要な操作を行います。
6. パソコンでの操作が終了したら、「ハードウェアの安全な取り外し」操作を行ってから、microUSBケーブルを取り外します。



- 注意** ● コピーや移動などの動作中に絶対にmicroUSBケーブルを抜かないでください。
- パソコンで本製品をフォーマットしないでください。
- パソコンとの接続中は、本製品の画面は暗くなり、タッチ操作ができません。

ソフトウェアをアップデートする

ソフトウェアのアップデートが必要な場合には、弊社電子辞書サポート・お問い合わせサイトにてアップデート手順などをお知らせいたします。

<http://www.sharp.co.jp/support/dictionary/>

- 参考** ● 電子辞書のHOME画面から「各種設定」－「アップデートの確認」の順にタッチして、本体ソフトウェアのバージョンを確認できます。

ブレンライブラリー管理ソフトをパソコンへインストールする・電子辞書と接続する

ブレンライブラリー管理ソフト (以降、「管理ソフト」と記載) は弊社電子辞書専用販売サイト「ブレンライブラリー」で配布しています。管理ソフトは、「ブレンライブラリー」で購入したコンテンツを管理し、電子辞書に転送するためのWindows/パソコン用ソフトウェアです。

管理ソフトをインストールするには

以下のURLへアクセスし、ブレンライブラリー管理ソフトをインストールしてください。

<http://brain-library.com/web/guide/download/top>

インストール方法および動作環境の詳細については、サイトをご確認ください。

管理ソフトを起動させ電子辞書を接続する

1. パソコンのデスクトップに表示された管理ソフトのアイコンをダブルクリックして、管理ソフトを起動させます。
2. 初回起動時は、ブレンライブラリーの手続き画面が表示されますので、画面の説明に従って操作します。
3. 電子辞書の [HOME] を押し、「アクセサリ」－「パソコン接続」－「ブレンライブラリー管理ソフト」をタッチします。
4. 画面の説明に従って操作します。

ダウンロードしたコンテンツを使う

ブレーンライブラリー管理ソフトで、カードまたは本体メモリーに転送したXPDF形式の電子書籍（電子ブック）を表示させます。

1 HOME画面から「アクセサリ」－「追加コンテンツ」－「追加書籍（辞書）」を選びます。

本のタイトル画面が表示されます。

- 本体メモリーには、電子書籍のサンプルが入っています。

2 必要に応じて「カード」または「本体」にタッチして、本体メモリーとカードメモリーを切り替えます。

3 本のタイトルを選び【決定】を押します。

本の最初のページなどが表示されます。

4 コンテンツの仕様に合わせて使用します。

参考 ● 電子書籍には、辞書コンテンツや、図鑑コンテンツなどもあり、操作方法が異なります。

- 辞書系のコンテンツは、基本的に本体に搭載の辞書コンテンツと同様の機能を使用することができます。ただし、早見機能、マーカー機能など、一部の機能が使えません。また、動作が異なることがあります。
- 「本体メモリー」内の電子書籍サンプルは、お試し版であり、内容の一部が収録されています。
- 中国語（簡体字）、韓国語コンテンツを使用する場合は、「調べる」画面などの検索言語に中国語とピンイン、韓国語が表示されます。詳しくは本体内蔵の「使い方を見る」を参照ください。

ダウンロードコンテンツの種類と場所


「ブレーンライブラリー」からは、電子書籍および辞書・学習・実用書、字幕リスニング、アプリケーションソフト／動画のコンテンツをご購入・ダウンロードすることができます。パソコンにダウンロードしたコンテンツを本製品に転送すると、HOME画面の「アクセサリ」－「追加コンテンツ」に表示される次の項目に分類して収録されます。

追加書籍（辞書）：電子書籍および辞書・学習・実用書コンテンツ
追加アプリ・動画：アプリケーションソフトや動画コンテンツ
字幕リスニング追加コンテンツ：字幕リスニングコンテンツ

注意 ● ダウンロードしたコンテンツが「追加書籍（辞書）」に表示されないときは、「本タイトル」タブにタッチしてください。

縦横表示切り替え


本機では、縦表示と横表示を切り替えることができます。表示を切り替えるには、画面上の「操作機能」をタッチしてから「縦⇄横切替」をタッチしてください。

縦表示で文字を入力するときは、画面上の  をタッチしてください。詳しくは本体内蔵の「使い方を見る」を参照ください。

注意 ● 本体をタッチ操作方式にすると、画面表示は横表示から縦表示に自動で切り替わります。キーボード操作方式に戻すと、縦表示から横表示に自動で戻ります。
(HOME画面の「各種設定」－「表示の設定」－「表示方向切替の設定」にて、縦表示や横表示に自動で切り替わらないように設定することもできます。)
● 一部の画面では縦横切り替えが機能しません。
例えば、字幕リスニングの画面は、縦横切り替えができません。

音量を調整する

HOME画面から、「各種設定」－「音声の設定」－「音量」とタッチして、音量調整画面で調整してください。

音声マーク  が反転表示しているときは、[シフト] を押した後、カーソルキーの[音量大]、[音量小]で調整できます。

音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだりすることがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

● 市販のイヤホンで音声を聞くには

市販のイヤホンで音声を聞くときは、本体左側面のイヤホン端子に接続します。

1 本体の電源を切ってから、イヤホンのプラグをイヤホン端子に接続します。

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。
- 内蔵スピーカーで音声などを聞くときはイヤホンのプラグを抜いておいてください。

困ったときは

- 操作説明については、本体内に収納しています。
HOME画面の「使い方を見る」から操作してご覧ください。

こんなとき	ここをお確かめください
◆日付や時刻を変更したい	■HOME画面で「各種設定」-「日付と時刻の設定」を選んで設定してください。
◆電源が入らない	■充電電池の充電が不足の場合は、充電をしてください。 ☞「初めてお使いになるときは」を参照 ■上記でないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください。 ☞「異常が発生したときの処理（リセット操作）」を参照 ■充電電池の残量がほとんどない状態でACアダプターを接続して[電源]を押したとき、電池残量不足のメッセージを表示して電源が切れることがあります。しばらく充電してからご使用ください。
◆充電ができない ◆充電開始音が鳴らない	■付属のACアダプターとmicroUSBケーブルを使って充電してください。 ■付属のmicroUSBケーブルが奥まで確実に差し込まれていることを確認してください。 ☞「初めてお使いになるときは」を参照 ■本体裏側のリセットスイッチを押してください。 ☞「異常が発生したときの処理（リセット操作）」を参照 ■音量が0(小さい)に設定されているときは、microUSBケーブルを接続しても「ビピッ」と音が鳴りません。画面右上に表示される電池マークを確認してください。
◆自動的に電源が切れる	■この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。電源が切れるまでの時間は、HOME画面から「各種設定」-「オートパワーオフ時間」を選び、変更することができます。 ☞「電源の入れたか/切りかた」を参照
◆表示が暗い・明るい	■HOME画面で「各種設定」-「バックライト設定」-「明るさ調整」を選び表示を見やすい明るさに調整してください。 ■日中の屋外などの明るい場所では画面が見えにくくなります。この場合は、日陰などの強い光が当たらないところでご使用ください。
◆タッチパネルでの操作ができない ◆ずれた位置で反応する	■HOME画面で「各種設定」-「タッチパッドの調整」を選んでタッチパッドの調整をしてください。
◆音声の再生ができない	■音量が小さくなっていませんか。[シフト][音量大]、[シフト][音量小]で調整してみてください。 ■充電電池の充電が不足の場合は、充電をしてください。 ☞「初めてお使いになるときは」を参照 ■イヤホンが接続されている場合はスピーカーから音が出ません。
◆電卓などのツールを終了したい	■アイコン化(最小化)しているときは、アイコンにタッチして最大化してから、画面右上の <input checked="" type="checkbox"/> にタッチしてください。

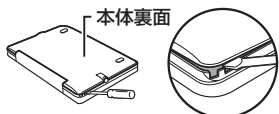
こんなとき	ここをお確かめください
◆消費税の税率を変えたい ◆為替レートを変えたい	■消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。消費税の税率を変更するときは、HOME画面から「アクセサリ」-「ツール」-「電卓/便利計算」-「電卓」で電卓画面を表示し、[税率設定]をタッチして変更ください。
◆調べたい語句(単語)が出てこない	■次のことを確認してみてください。 ・読みかたは正しいですか。読みかたが判らない場合は、手書きで調べたい語句を入力してください。 ・「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がちがって入力されていませんか。 ・「は」と「ば」など、濁音や半濁音がちがって入力されていませんか。 ・「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。 ・単語(英単語など)は変化形ではありませんか。変化形の場合は原形でも調べてみてください。 ・あいまいチェックを使ってみてください。 ☞「あいまいチェックやスペルチェックを使う」を参照
◆調べたい語句(単語)の途中の文字(綴り)が分からない	■「ワイルドカード“?”(言葉の一部がわからないが文字数がわかっているとき)や、ブランクワード“~”(言葉の途中がわからないとき)を利用すると、語句(単語)の一部が判れば、その候補が表示され、その中から探すことができます。スーパー大辞林、百科事典などで使えます。入力するときは[記号]を使います。
◆日本語で検索を行う場合に英字始まる語句が入力できない	■日本語の読みで検索する場合、[ISO]など英字で始まる見出し語は「あいえすおー」のように読みをひらがなで入れます。数字から始まる見出し語も、読みをひらがなで入力してください。見出し語にカッコ(「」)や中点(・)などの記号がある場合は省略して入力してください。
◆2画面検索で検索される見出し語は何か	■検索する語を入力して[決定]を押すと、一致する見出し語が表示されます。一致する見出し語がないときは入力した語を先頭を含む語(英単語は一致する語のみ)が表示されます。
◆ジャンプ機能で、他の辞書にあるはずの言葉へジャンプできない	■辞書によっては、見出し語に使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 <例> 表記の違い：仕方無い(スーパー大辞林) しかたない(和英)
◆スーパー大辞林の使いかた(編集方針、凡例など)を知りたい	■HOME画面で「辞書メニュー」-「便利機能」-「コンテンツの説明を見る」で使いかたを確認することができます。
◆追加コンテンツはどこで購入できるのか?	■パソコンソフト「プレンライブラリー管理ソフト」を使って、専用のWebサイトでご購入・ダウンロードいただけます。 ☞「プレンライブラリー管理ソフトをパソコンへインストールする・電子辞書と接続する」を参照
◆辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷することはできますか?	■辞書などの内容は各出版社等の著作物です。著作権保護の観点から、パソコンでの取り込みや印刷の機能はありません。学習帳や手書き暗記メモは辞書などを利用したアプリですので、カードへのコピー(登録)はできない仕様になっています。
◆学習帳や手書き暗記メモをカードにコピー(登録)できませんか?	

リチウムイオン充電電池の取り外しかた

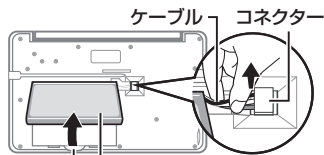
【重要】

- 下記手順に従って充電電池を取り外してください。
- 充電電池を取り外す前に、microUSBケーブルを本体から必ず抜いてください。
- カバーや充電電池を取り外すときは、けがをしないように十分にご注意ください。
- リチウムイオン充電電池は、絶対に分解しないでください。
- ご使用済みのリチウムイオン充電電池は「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャープ製品取り扱いのお店、または最寄りのサービスセンターにご持参ください。

1 ストラップの取り付け穴のすき間にマイナスドライバーなどを差し込み、カバーと本体の接合部を広げてカバーを外してください。



2 右図の凹部に指をかけて充電電池を本体から取り外したあと、ケーブルを持ってコネクタを真上に引っ掛けて取り外してください。

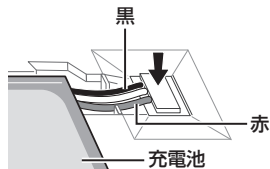


3 取り外した充電電池を持ち運ぶ場合は、コネクタを覆うようにテープを貼り袋に入れてください。



参考 ● 取り外した充電電池を再び取り付けるときは下記手順に従ってください。

1. 充電電池を取り付けてください。
2. 右図のようにケーブルの色を確認のうえ、コネクタをしっかりと押し取り付けてください。
3. ケーブル3本を溝に挟むように収めてください。
4. カバーを本体に取り付けてください。



製品仕様

形名	PW-SA2 / PW-SB2 / PW-SH2 / PW-SJ2
表示	電子辞書
機能	800 × 480ドットTFTカラー液晶表示 計算術数：12桁 電卓(税込/税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など)、通貨換算、単位換算

時計機能 時間制：12時間制 時計精度：平均月差±90秒以内

MP3プレーヤー機能

- MP3データ再生(カードまたは本体メモリーに収録したMP3データ、暗号化データを再生)
- 再生可能ビットレート：32~256kbps (VBRは再生不可)

パソコン接続端子 USB (2.0) 端子 (Micro-B)

音声出力端子

- イヤホン端子 (3.5φ ステレオタイプ) ※
- ※追加音声 (MP3) 含む全てのデータはモノラル再生 (出力) になります。

電源

- 内蔵充電電池：リチウムイオン充電電池 1個
- 公称電圧：DC 3.7V 公称容量：1770mAh
- ACアダプター：EA-95 入力：AC100~240V (50/60Hz)
- 出力：DC 5V 1.0A

消費電力

約4W

使用時間

- 約70時間 (連続表示した場合、カード非装着) ※1
- 約40時間 (1時間あたり表示状態を55分、検索※2を5分間行った場合、カード非装着) ※1
- 約11時間 (microSDメモリーカードに収録したMP3データを連続再生した場合、音量“5”) ※1
- 約5時間 (動画を繰り返し再生した場合、音量“5”) ※1
- ※1 使用温度25℃。表示の明るさは標準の“3”で、表示状態になった30秒後に表示が暗くなる場合。(動画再生時は除く)
- ※2 英和辞典で、1秒1キーで“dictionary”と入力し[決定]を押す操作の繰り返し。
- 注：使用環境や使用方法、カードの種類により、使用時間が短くなる場合があります。

使用温度

0℃～40℃ (充電温度も同様)

外形寸法

- 突起部含む：幅152.4×奥行96.5×厚さ18.7mm
- 突起部含まず：幅152.4×奥行96.5×厚さ18.2mm

質量

約300g (タッチペン、ダメージカードを含む)

●本体メモリー

容量：約500MB (出荷時の空き容量：約496.8MB※)

- ※本体にあらかじめ入っている電子書籍サンプルを削除し、ユーザーエリアを増やすことができます。本体にあらかじめ入っている電子書籍サンプルを削除した場合、元に戻すには本体を初期化する必要があります。本体を初期化すると単語帳、履歴、手書き暗記メモ、日付、追加コンテンツ、ツール等の内容は消えます。

●メモリーカード使用要件

カード種類：microSD、microSDHCメモリーカード

・動作確認済みのカードは、次のWebサイトでご確認ください。

<http://www.sharp.co.jp/brain/>

1フォルダ内最大ファイル数：200ファイル以下

ファイル名の最大文字数：

248文字以下 (一番上のフォルダ名からファイル名までの文字をすべて

加えた合計文字数 (拡張子を含む))

ファイル名使用可能文字：

数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字 (JIS第1・第2水準漢字)

●電子書籍リーダー機能での表示可能テキストデータ

拡張子が.txt でJIS第1・第2水準漢字、仮名、数字、英字を使ったテキストファイル

注：全角記号などは表示されません。

●フォトスライド表示可能画像データ

データ形式：JPEG形式※ (拡張子：.JPEG、.JPG) ※一部のデータを除く

1データ最大容量：約10MB (メガバイト)

1データ最大サイズ：5000×5000ドット